



2014年度（H26）看護局院内教育年間計画

	テーマ	研修目標	研修内容	講師	日時	場所	対象者	課題
レベルⅠ	①プリセプターシッププログラム プリセプターシッププログラム(ティ) ・PNS	・プリセプターシッププログラムとは、 PNSとは何か理解できる。 ・卒後教育チェックリストの活用方法が理解できる。 ・各所属で十分な支援を受けることができる。	・新人看護師に求められる到達目標について ・彦根中央病院看護局としての人材育成プログラム概要 ・プリセプターシッププログラム・PNSについて ・卒後教育チェックリストの説明	新井 恵子 外来OP管理師長 海路 芳江 B2管理師長	2014.3.22(土) 13:30~15:30	会議室	新入職者 (看護師・准看護師・ 看護助手)	新入職者ファイル持参
	②基本的知識・技術 「実務研修1~14」	・各研修の到達目標を参照	・新人看護職員研修ガイドライン技術的側面 ・13領域をベースとした研修内容	各担当者	2014年度新人研修 日程表参照	会議室等	新入職者 (看護師・准看護師・ 看護助手)	新入職者ファイル持参
	③病院組織 「看護職の基本①~④」	・各研修の到達目標を参照	・新人看護職員研修ガイドラインⅠ基本姿勢と態度 ・Ⅲ管理的側面をベースとした研修内容	各担当者	2014年度新人研修 日程表参照	会議室等	新入職者 (看護師・准看護師・ 看護助手) その他希望者	新入職者ファイル持参
	④フォローアップ研修 フォローアップ研修	・各期間の自己達成状況を振り返ることができる。 ・次期間までの目標設定ができる。	各期間の目標達成状況や悩み等を出し、同じ新人同士で 共通認識する。(GW) 次期間までの目標設定をプリセプターと共に導き出す。	新井 恵子 外来OP管理師長	①4/16 ②6/18 ③9/17 ④12/10 ⑤2015/3/11 すべて水曜日 13:30~15:00	会議室	新入職者 (看護師・准看護師・ 看護助手)	新入職者ファイル持参
	⑤その他 ケース聴講	・先輩のケーススタディ発表を聞いて、来年度自分たちの 発表に向け勇気を感じる。	・ケーススタディ聴講		11.19(水) 13:30~終了まで	会議室	新入職看護師・准看護師	
レベルⅡ	①プリセプター プリセプターシッププログラム PNS(ター)	・患者急変時の病態生理のアセスメントができ、 リーダーの補助ができる。 ・プリセプターの役割が理解できる ・PNSについて理解できる	・プリセプターシッププログラムとは？ ・プリセプターになる準備・教育とは？ ・ストレスマネジメントについて ・卒業教育チェックリストについて説明 ・パートナーシップナーシングシステムとは？	新井 恵子 外来OP管理師長 海路 芳江 B2管理師長	2015.3.9(月) 15:00~16:00	会議室	卒後2年目以上 プリセプターの任にある者	・卒業教育 チェックリスト持参 (看護師用) ・介護職員チェックリスト 一読しておく
	②基本的技術・知識 緊急時におけるアセスメントと看護	・患者急変時の病態生理のアセスメントができ、 リーダーの補助ができる	・急変とは ・急変時に看護師に求められる能力と役割とは ・観察のポイント ・BLS・ACLSにおけるABCDについて ・心臓マッサージ、気道確保の実践について	廣岡 啓子 B2副師長	1回目:10.15(水) 2回目:10.22(水) 13:30~15:30	会議室	レベルⅡ以上の看護師・ 准看護師	
	③ケーススタディ ケーススタディ	①看護理論を理解する ケースを通し、科学的にまとめる必要性が理解できる。 ②ケーススタディの現状を把握し、軌道修正できる。 自分の置かれた状況を把握して発表に向けて 準備が出来る。 ③ケースを通し、実践した看護過程をまとめ発表できる。	①文献検索を体験し、キーワードから資料を導きだせる 看護理論や先行研究を文献検索することの意味とは ②ケースの取り組み状況の把握(GW) ③ケースを発表する	矢田 晴美 A5師長	①5.15(木) 9:00~12:30 (終了次第現地解散) ②8.20(水) 13:30~14:30 ③11.19(水) 13:30~総評終了まで	会議室	①県立大学へ ケーススタディを発表する者	
	④看護実践に生かす看護論 クリニカルラダー 「レベルⅡとは・問題を見つけてみよう」	・クリニカルラダーの必要性が理解できる ・「レベルⅡ」のあるべき姿が理解できる ・問題抽出方法、解決法が理解できる	・クリニカルラダーとは？ ・「レベルⅡ」で求められること ・問題の抽出の仕方 ・問題解決技法とは	山田 徳子 看護局長	5.26(月) ①9:30~11:00 ②15:00~16:30	会議室	レベルⅡ以上の看護師・ 准看護師 ・初めてレベルⅡに上がる者は 必ず受講しましょう。	
	⑤問題解決 初級 チャレンジ研修	①各部署で自分が改善したいことを設定し達成できる ①の事前課題 ・病棟目標を持参する事 ・自分が普段気になる事を1つ考えてくる ・参加申し込み用紙の提出を2週間前にとし、 参加人数の調整・グループ分けなどの調性を行う。 ・主任会とリンクさせる 主任会で現状の報告する	①チャレンジ研修とは ・病棟で普段気になる事は、良くしたい事は ・自分たちに何が出来るか ・年間計画について	明岡 知子 B3師長	①6.25(水) 13:30~14:30	会議室	レベルⅡ以上の看護師・ 准看護師 (今年度ケースを発表する者は 除外する)年齢40歳以上の 者でケースを発表していない 者はその代わりとする。	
	②各部署で自分が改善したいことを設定し達成できる ②の事前課題 ・病棟目標を持参する事 ・自分が普段気になる事を1つ考えてくる ・主任会とリンクさせる 主任会で現状の報告する ・パワーポイントの提出は 10/20(月)16:00までとする。	②チャレンジ状況の報告(GW) ・各自進行具合など発表 ・次回、発表方法などについての説明		②9.24(水) 13:30~14:30				
	③各部署で自分が改善したいことを設定し達成できる ③の事前課題 ・発表はパワーポイント使用	③チャレンジの成果発表 ・1人の力の大切さとは		③10.29(水) 13:30~14:30				
	⑤フォローアップ研修 フォローアップ	・各期間の到達状況を把握しOJTを実施できる。 ・次期間までの到達可能な目標設定を支援できる。 ・実地指導者として必要な資質を身につける。	・グループワークを通して各期間の目標達成状況や 悩み等を出し表出できる。 ・次期間までの自己の目標を プリセプターと共に導きだせる。	新井 恵子 外来OP管理師長	①4/16 ②6/18 ③9/17 ④12/10 ⑤2015/3/11 すべて水曜日 13:30~15:00	会議室	プリセプターの任にある者	卒業教育チェックリスト持参
	①プリセプターフォローアップ研修 プリセプターフォローアップ	①求められる実地指導とは何か理解できる ②相手に伝える・伝わる指導ができる ③④レベルⅠ研修の評価 ⑤まとめ	①各期間の到達状況を把握しOJTを実施できる。 ・次期間までの到達可能な目標設定を支援できる。 ・実地指導者として必要な資質を身につける。 ・求められる実地指導者とは。 ・実地指導者(対象者)が目指す目標。 ②グループワークを通して「伝える」「伝わる」ということは どういふことか体験する。 ③臨床実践能力の構造 「Ⅰ基本姿勢と態度」の到達の 目安Ⅰが全体の5割以上であるか。 ④卒業教育チェックリストの到達度で評価。到達の 目安Ⅱが全体の6割以上であるか。 ⑤1年間のまとめ	後藤 直樹 A3副師長	①4/16 ②6/18 ③9/17 ④12/10 ⑤2015/3/11 すべて水曜日 13:30~15:00	会議室	プリセプターの任にある者	卒業教育チェックリスト持参



2014年度（H26）看護局院内教育年間計画

	テーマ	研修目標	研修内容	講師	日時	場所	対象者	課題
レベルⅢ	①問題解決技法（基本的知識） パワーアップ研修 職場トリップ p-1	・職場トリップとは何かを理解することができる ・SWOTとは何かを理解することができる ・自部署のSWOT分析ができる	・職場トリップとは ・SWOTとは ・自部署のSWOT分析（ワーク）	山田 徳子 看護局長	7/14（月） 15:00～16:00	会議室	レベルⅢ以上の 看護師・准看護師	
	①問題解決技法（基本的知識） パワーアップ研修 職場トリップ p-2	トリップ発表することができる	職場トリップ発表 一人5分前後で発表	山田 徳子 看護局長	10/20（月） 15:00～16:00	会議室	レベルⅢ以上の 看護師・准看護師	発表の1週間前までに、 パワーポイントで 資料作成し提出する。
	②知識・技術 セルフコーチングをしよう	セルフコーチングが理解できる	・セルフコーチングとは ・コーチングとは	海路 芳江 B2管理師長	6/13（金） 15:00～16:00	会議室	レベルⅢ以上の 看護師・准看護師	
	④諸科学 内省（ナラティブ） 職場トリップを終えて	・トリップを終えて、自分自身がどう変わったかを 客観的に見つめなおすことができる	質問用紙を配布し記入してもらおう（個人ワーク） ※ トリップ前後で、自分自身はどう変わったか。 ※ トリップ前後で、他部署のスタッフと 関わってどう感じたか。 ※ その他、トリップして他部署から自部署に 活かせることは何か。 3～4グループに分かれて意見交換する グループ毎に発表	山田 徳子 看護局長	11/17（月） 15:00～16:00	会議室	レベルⅢ以上の 看護師・准看護師	
	⑤専門領域における医学・看護 看護研究（KK part1）	・看護研究計画書を作成する意義を理解し作成できる ・看護研究実施にあたり倫理的配慮を理解し、 同意書を作成することができる。	・看護研究とは ・意義のある研究テーマの選定 ・研究計画書とは ・同意書作成 ・倫理的配慮とは何か	西河 美智子 A4管理師長 後藤 直樹 A3副師長	5/21（水） 13:30～15:00	会議室	レベルⅢ以上の 看護師・准看護師 2014年度の発表予定部署の 研究担当者	
⑤専門領域における医学・看護 看護研究（KK part2）	・看護研究のデータの分析方法、検定の意義を 理解することが出来る。	・データ分析の方法について ・検定の重要性について		11/26（水） 13:30～15:00	会議室	レベルⅢ以上の 看護師・准看護師 2014年度の発表予定部署の 研究担当者	実践中の研究の計画書、 実践データ、研究本文 （途中経過含め）を 持参する。	
レベルⅣ・Ⅴ	②知識・技術 「自部署のPNSを振り返ってみよう」	・自部署の状況（良い点、悪い点）が理解できる ・問題解決方法が導き出せる	・自部署のPNS状況について（各部署が発表） ・問題解決についてグループワーク ・講師が各部署へアドバイスをを行う	山田 徳子 看護局長	8/25（月） 13:30～14:30	会議室	レベルⅣ・Ⅴ以上の 看護師 主任・副師長・師長	・自部署のPNS報告 シートを研修1カ月前に 配布し記入してもら
	③人材育成 キャリア開発とその支援 ～スタッフがいきいき働く 職場環境をめざして～	・スタッフがいきいきと働き成長する為のキャリア開発と それを支援する看護管理者の役割が理解できる ・自分自身のキャリア開発ができる	・看護職のキャリア開発について ・キャリア支援に向けた管理者の役割 ・スタッフへの関わり方	後藤 直樹 A3副師長	2015.1.26（月） 13:30～14:30	会議室	レベルⅣ・Ⅴ以上の 看護師 主任・副師長・師長	
トピ	トピックス②伝達講習 伝達講習	・社会、医療変化に対応できる新しい知識を習得する ・発表する能力を身につける	研修報告 （1研修15分とし3～4研修）	各研修参加者 （研修担当者がH26 年4月～12月の院外 研修から講師を選択 する）	2015.1.27（火） 17:00～18:00	会議室	職員全員	
助手	初級①②基本的知識・技術 あなたもきっと爪切りがうまくなる	・安全に不安なく爪切りができる。	・爪切りを行う際のポイント ・ニッパーを使用しての爪切り	尾賀 理麻 訪問看護室師長	5/9（金） 15:00～16:00	会議室	初級のみ 看護助手	片手どちらかの爪を伸ばす
	中級①②基本的知識・技術 摂食・嚥下障害を理解し 安全な食事介助をしよう	・摂食嚥下について基本的な知識を身に付け、 食事介助ができる。	・摂食・嚥下について理解し、実際に食事介助の体験をする。	尾賀 理麻 訪問看護室師長	7/11（金） 14:30～16:00	会議室	中級レベル以上の 看護助手	
	中級①②基本的知識・技術 大丈夫？あなたの指導	・世代での価値観の違いを理解できる。 ・教え方についてのポイントを理解できる。	・世代での価値観の違い、教え方についての講義を聴き 3人グループに分かれて実践する。 例）1人が先輩役 1人が後輩役 1人が客観的に話を聴く。	海路 芳江 B2管理師長	6/9（月） 15:00～16:00	会議室	中級レベル以上の 看護助手	
	中級①①問題解決技法 自部署を振り返ろう	・自分の部署を振り返り、良い介護ができるようにする。	・自分の部署を振り返りその患者さんに合った介護を考える。 ・実践したことを発表できる	海路 芳江 B2管理師長	①7/29（火） 15:00～16:00 ②12/12（金） 14:30～16:30	会議室	看護助手 中級上	
	中級①②知識・技術 ポジショニング	・ポジショニングを理解し、実践できるようになる。	・5人で一つのグループになり、ポジショニングを実践する。 ・1人が患者役をし、普段行っている事が正しいか考え、 どのようにすれば安楽であるかグループで話し合い、 実践する。	桐畑 美里 C3介護福祉士	①7/14（月） ②11/14（金） 15:00～16:30	B2ホール又は C2の空部屋	看護助手 中級上	動きやすい服装、自部署で使 用している体位変換枕を持参
コンシェルジュ	①記録 正しい記録の1、2、3!!	・フォーカスチャージングについて理解が深められる ・原則に沿った記録が記載できる ・日頃の疑問を解決できる	・フォーカスチャージングの基本原則について ・事例展開を通して記録方法を理解できる	カルテ委員会	9/3（水） 13:30～16:00	会議室	看護師・准看護師	当日は 記録マニュアルを持参
	②褥瘡 症例検討おれま10!!	・褥瘡の予防ができる ・早期発見を以て対応することで悪化を防ぐことができる ・正しい褥瘡評価ができる	・各領域による褥瘡予防法を実際に体験する ・事例を用いて実際にDESING-R評価を行う	褥瘡委員会	①11/5（水） ②11/12（水） 13:30～16:00	会議室 又は 病室	職員全員	・受け持ちに褥瘡のある 人は褥瘡アセスメント フローシートを持参する
	③感染 あなたの行動、大丈夫??	・ノロウイルス発生時の正しい対応、 手順を理解し行動がとれる。	・各部署別に分かれ、事例に対しての対応をどのように 行うのかグループワークし、実践してもらう。 （必要物品、初期対応、ガウンテクニックの実施 ・グループワーク発表	感染リンク委員会	①11/21（金） ②11/28（金） 17:00～18:00	会議室	職員全員	感染対策マニュアルを持参
	④医療安全 それはヒューマンエラーだよ!!	・ヒューマンエラーを再認識する ・日頃の業務におけるヒューマンエラーを考える ・自己の行動を振り返ることができる	・ヒューマンエラーとは何か ・インシデントをもとにロールプレイを行い振り返りをする	リスクマネージャー 委員会	①10/6（月） ②10/17（金） 17:00～18:00	会議室	職員全員	



2014年度（H26）看護局院内教育年間計画

	テーマ	研修目標	研修内容	講師	日時	場所	対象者	課題
リ フ レ ッ シ ュ	⑥疾患と看護 あなた、アセスメントしてますか？	・フィジカルアセスメントが出来る	・フィジカルアセスメントについて ・高齢者におけるフィジカルアセスメント ・事例検討（レベル別でグループワーク、発表）	小野 公子 C3副師長	9/10（水） 13:30～15:00	会議室	レベルⅠ以上の看護師、 准看護師	
	⑦災害 大変!!脱線!!事故発生!!	・トリアージの必要性がわかる ・適切な患者対応ができる	・トリアージについて ・実践演習	森 美沙緒 A5管理師長 大野 美香 外来OP副師長	①10/1（水） ②10/8（水） 13:30～16:00	外来ホール	職員全員	災害マニュアルを持参
	⑧看取り 輝ける人生に!!	・エンド・オブ・ライフケアとは何かがわかる ・質の高いエンド・オブ・ライフケアが提供できる	・エンド・オブ・ライフケアの考え方 ・エンド・オブ・ライフケアにおける倫理的問題 ・臨死期の症状マネジメントとケアについて	エンゼルケア委員会	12/3（水） 13:30～15:00	会議室	看護職員	
	⑨その他 進んでいますか？彦中PNS	・PNSについて理解できる	・PNSとは何か ・PNSの必要性と実際	西河 美智子 A4管理師長 瀬上 義子 C3管理師長	①7/2（水） ②7/9（水） 13:30～15:30	会議室	全看護職員 （中途採用者は必須）	各部署での取り組み 状況を理解する
	⑩その他 「血管内留置カテーテル関連感染対策」	・留置カテーテル類の最新情報を知る	・血管内留置カテーテル関連感染について&感染対策 ・実技「消毒しよう」	日本コヴィティエン（株）	7/22（火） 17:00～18:00	会議室	職員全員	
	院内研究発表	臨床における研究を目指し、自分たちの医療にフィードバックできる。	発表部署予定 （訪問・A4・B3・C3・リハビリ・栄養科・薬局・放射線・介護・事務・ケース）		2015.2.25（水）		職員全員	
	全体研修				①6/11（水） ②12/17（水）	会議室	職員全員	